

6月28日における電力需給ひっ迫注意報の発令に伴う
節電のお願いについて（第3報）

2022年6月27日
送配電網協議会
電気事業連合会

本日、東京電力パワーグリッド（以下、「東京電力PG」）サービスエリアでは、高温影響による冷房需要等の需要の増加が見込まれたため、電力需給ひっ迫注意報が発令されています。

また、明日（6月28日）も引き続き厳しい暑さに伴う需要の増加が予想されていることから、本日16時時点の想定において、東京電力PGの明日16時から17時の時間帯などで予備率が5%を下回る見通しです。

これに伴い、明日も国の発令する電力需給ひっ迫注意報が継続されることとなりました。

東京電力PGにおいては、お客さまに電気を安定的にお届けできるよう、引き続き全国の電力会社と連携して安定供給を維持すべく様々な需給対策に努めておりますが、気温の変動や突発的な電源トラブル等によりさらに需給状況が厳しくなった場合には、電力需給ひっ迫警報が発令されるおそれもあります。

つきましては、東京電力PGサービスエリアの皆さまにおかれましては、暑い時間帯には冷房等を活用いただきつつ、使っていない照明を消すなど、引き続き無理のない範囲での節電をお願いいたします。とくに、電力需給が厳しくなる明日夕方15時～18時の時間帯は、無理のない範囲でできる限りの節電へのご協力をお願いいたします。

※電力需給ひっ迫注意報

実需給日前日の時点において広域予備率3～5%となる見通しの場合に、前日16時を目途に資源エネルギー庁が発令

<参考>

- ・ 経済産業省資源エネルギー庁「省エネポータルサイト」
https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/shoene_setsuden/
- ・ 電気事業連合会「省エネ・節電お役立ち情報」
<https://www.fepec.or.jp/sp/powersaving/index.html>



以上